

平成 28 年度「高齢者（要介護高齢者を含む）の口腔の健康管理」 普及啓発研修会 実施要領

1. 目的

高齢者、特に要介護高齢者は口腔機能の著しい低下、口腔衛生状態の不良により、歯科疾患が発生・悪化しやすいだけでなく、誤嚥性肺炎等を始め、全身的な影響を引き起こすことも明らかになってきています。そのため、高齢者等の全身の健康管理のためには、口腔の健康管理も重要であり、このことは医療・保健・介護関係者に認知されています。このようなニーズに対して、高齢者の口腔の健康管理の供給体制整備、関係機関との連携や関係者の資質向上を図ることが必要であり、地域における課題抽出や関係者の顔の見える関係づくりの第一歩として本研修会を開催します。

2. 主催 富山県・富山県歯科医師会

3. 対象者 歯科医師・歯科衛生士
ケアマネジャー・介護福祉士・ホームヘルパー・介護施設職員・看護師
その他保健福祉医療関係者

4. 参加費 無 料

5. テーマ 「高齢者（要介護高齢者を含む）の口腔の健康管理」の現状と課題

6. 内容 今回の研修会では、「高齢者（要介護高齢者を含む）の口腔の健康管理」の総論の講義の後、グループワークにより、現状と課題をまとめていただきたいと思っております。

I. 開会挨拶

II. 講 義 (約 30 分)

内容「高齢者（要介護高齢者を含む）の口腔の健康管理」総論

III. グループワーク (約 40 分)

(1) 自己紹介

(2) 歯科関係の取り組み状況について

(高齢者の口腔の健康管理で各職種の職場で具体的に
取り組んでいる事柄の紹介)

(3) 歯科関係の課題について

(高齢者の口腔の健康管理で対処されておらず、気にな
っているケースや課題について)

IV. グループワーク 発表 (約 10 分)

V. まとめ

VI. 閉会